

<p>学校教育目標</p>	<p>～21世紀をたくましく切り拓く人間の育成をめざして～</p> <p>① 一人ひとりの個性・能力の一層の伸長                  ② 自分で考えることができ、意見を積極的に主張できる人間の育成                  ③ 広い視野と「千萬人」の気概を備え、国際社会・地域社会で活躍できるリーダーの育成                  ④ SSHの成果をふまえ、先進的な取組みにより、本校の伝統ある理科・数学教育の発展を図る。                  将来有為な科学技術系人材の育成をめざすとともに、文系分野にすすむ生徒にも、科学・技術を人間・社会との関係まで見通しながら自ら判断し、行動できるための科学的要素を育む。</p>
<p>今年度重点目標</p>	<p>① 課題発見能力の育成、および主体的・対話的で深い学びを追求する授業改善。                  ② 生徒それぞれの進路希望実現のため、学習指導、キャリア教育等の更なる充実と高大接続改革に向けた研究・実践。                  ③ 相談支援態勢の充実と不登校・学校不適應の未然防止に努め、いじめのない学校づくりの推進。                  ④ 開かれた学校づくりを進めるため、地域、生徒・保護者への情報発信に努める。</p>

教育目標	取組	評価の観点	担当分掌
<p>課題発見能力の育成                      および、主体的・対話的で深い学びを追求する授業改善</p>	<p>①授業やテストにおいて、情報分析から課題発見を促すような発問や、答えが一つではない発問を多くし、考察、発表、討論するような機会を多く設ける。</p>	<p>①情報分析・課題発見・考察・発表・討論などの能力が求められる難関大の総合型選抜・学校推薦型選抜への合格者の割合を維持増加させることができたか。</p>	<p>進路・学習</p>
	<p>②学校設定科目「問題発見」、SSH諸活動および教科の授業全般において、生徒が自ら課題を発見し探究する機会となるような環境を整える。</p>	<p>②「問題発見」のポスター発表、論文等を質的に向上させることができたか。                      また、「課題研究」の発表本数を増やすことができたか。</p>	<p>SSH</p>
	<p>③自ら考えて課題を見つけ出し改善していくクラブ活動・学友会活動を実現させるために顧問が機会を捉えて助言や指導をする。</p>	<p>③学友会活動、クラブ活動に自ら積極的にかわることで、生徒が自身の満足度を高めることができたか。</p>	<p>学友会</p>
<p>生徒それぞれの進路希望実現のため、学習指導、キャリア教育等の更なる充実                      および高大接続改革へ向けた研究・実践</p>	<p>①社会的・職業的に自立した人間の育成を目指し、合同HR、講演会等により、進路意識の向上を図る。また、進路研究への支援を行い、キャリア教育を推進する。</p>	<p>①生徒が高い目標を定め、第1志望校に進学することができたか。                      難関大や医学科などの合格者数を維持増加させることができたか。</p>	<p>進路・学習</p>
	<p>②実力テスト、定期考査、校内模試、校外模試の分析をもとに、毎日の家庭学習、補習、テスト前後の学習の質と量の充実を図る。</p>	<p>②各種テスト後の分析結果に基づき、各生徒の弱点を補うような指導をすることで、半数以上の生徒の学力を向上させることができたか。</p>	<p>進路・学習</p>
	<p>③学力の3要素を育成するとともに、生徒の進路実現につながる探究的取組の実践を行う。</p>	<p>③学力向上につながるプログラムの中で、より多くの大学、企業等と連携することができたか。</p>	<p>SSH</p>
<p>相談支援体制の充実と不登校・学校不適應の未然防止、およびいじめのない学校づくり</p>	<p>①生徒の立場に立って、心身の状態を深く洞察しつつ、成長を支援するための指導を行う。</p>	<p>①生徒の相談に十分に対応することで、不登校生徒数を減少させることができたか。</p>	<p>生徒指導・特支・相談</p>
	<p>②学校生活における全般的なモラルの向上を図る。</p>	<p>②問題行動件数、自転車事故件数を減少させることができたか。</p>	<p>生徒指導・特支・相談・交通</p>
	<p>③いじめを絶対に許さない校風を維持する。</p>	<p>③いじめ防止のために、機会を捉えた指導をすることで、いじめ件数を0とすることができたか。</p>	<p>生徒指導・特支・相談</p>
	<p>④いじめの早期発見につながる相談体制を十分に機能させることで、いじめの早期解決を図ることができたか。</p>	<p>④いじめの早期発見につながる相談体制を十分に機能させることで、いじめの早期解決を図ることができたか。</p>	<p>生徒指導・特支・相談</p>
<p>開かれた学校づくり</p>	<p>①ウェブサイトの更新回数を増やし、必要な情報を生徒、保護者及び学校関係者に向けて発信していく。</p>	<p>①ウェブサイトの更新を週1回以上行うことができたか。</p>	<p>教務</p>
	<p>②開かれた学校づくりを目指し、清水ヶ丘便り、学校案内、パンフレットを活用し、清陵高校・附属中学校の情報を発信していく。</p>	<p>②清水ヶ丘便り発行、公開授業、学校説明会を年2回行うこと、中学校訪問を年1回行うことで、中学生やその保護者に清陵高校の取組を伝え、志願者数を増やすことができたか。</p>	<p>教務</p>